

第4回穴水町復興計画策定委員会について

第4回穴水町復興計画策定委員会を**開催**しました

8月22日（木）に第4回穴水町復興計画策定委員会を穴水町役場3階大ホールにおいて開催いたしました。復興未来づくり会議と住民説明会、住民アンケート、今後のスケジュールについての4件についてご報告し、それぞれご確認をいただきました。



報告（1）**復興未来づくり会議**について

1 開催日時及び場所、実施内容

開催日時：令和6年8月5日（月）16:00～19:00

開催場所：穴水町役場3階 大ホール

参加者：26名（うち、穴水高校生5名）

実施内容：4～5名の6班に分かれてグループワークを実施
・復興計画に盛り込む新規性のあるアイデア



2 アイデア・ご意見等

◆災害に強いまちづくりプロジェクト

①全町を挙げた防災意識の向上

- ・防犯教育の実施、地域での防災訓練・避難訓練の強化（毎年1月1日16:10など）

②今回の地震の検証による防災計画の見直し

- ・指定避難場所や避難経路の見直し・追加、井戸水マップの作成

③災害に対する備え

- ・ヘリのランデブーポイントの設置
- ・掲示板または電子型掲示板の設置・活用（情報伝達や安否確認用に）

④共同拠点の整備

- ・防災備蓄倉庫の再整備、ドローンを使った支援物資の配送、発電機等の導入

⑤記憶の伝承

- ・修学旅行生向けに震災状況を伝えるツアーの企画・受け入れ

◆地域コミュニティとなりわいの再生プロジェクト

①地域コミュニティ維持と再生

- ・住み慣れた場所に住み続けるための自立分散インフラ（上水、水浄化、蓄エネ）導入
- ・地域・高齢者見守りサービス導入（腕時計を活用したバイタルチェックなど）

②被災産業への早期再建支援

- ・農業、漁業、林業の連携強化（共同商品開発等の実施）

③町の魅力の再発見および新たな魅力の創出

- ・穴水町体験プログラム（祭りや農業）

④企業誘致の強化

- ・加工品を増やして売上向上（通年で販売できる物を開発）

⑤移住定住人口・関係人口の拡大

- ・穴水町にゆかりや関心のある有名人を観光大使として任命

◆魅力ある子育てと教育の環境づくりプロジェクト

①子育てと仕事の両立支援

- ・保育士の安定確保、放課後・夜間・長期休みにおける児童の受け入れ体制の確保
- ・縁結びおせっかいカフェ（お年寄りの方がおせっかいをやくカフェ）

②子育てのための生活環境整備

- ・全天候型の遊び場／遊戯施設、こども家庭室や子育てふれあいセンターの拡充

③災害に強く魅力ある保育・教育施設の整備

- ・通学路の道路改良（安全施設設置、歩道整備）

④穴水で学ぶことに誇りが持てる環境の整備

- ・穴水高校に特色ある学科の設置（人間総合学科：学力にとらわれない総合教育）
- ・海外の高校との交換留学の実施
- ・イベント参加を通じた交流都市の増加、関係人口の創出

◆奥能登の玄関口再生プロジェクト

①穴水駅周辺の再生

- ・穴水町にゆかりのある芸術家の作品の展示
- ・ご当地マンホールの設置およびマンホールカードの作成

②公共交通機関や新たな交通手段の整備

- ・奥能登の関所の設置（穴水町へ入る際に通行券を発行）
- ・水上タクシー、シェアサイクル

③住まいや物流拠点の再整備

- ・奥能登の物流拠点を穴水町に整備

報告（2）住民説明会について

1 開催日時及び場所

- ・令和6年7月20日（土） 9：30～諸橋公民館（諸橋地区）
- ・令和6年7月20日（土） 13：30～穴水町役場3階 大ホール（大町地区）
- ・令和6年7月28日（日） 9：30～兜公民館（兜地区）
- ・令和6年7月28日（日） 13：30～穴水町役場3階 大ホール（川島地区）
- ・令和6年8月 4日（日） 9：30～住吉公民館（住吉地区）
- ・令和6年8月 4日（日） 13：30～穴水町役場3階 大ホール（宇留地地区）

2 参加者

- | | | | | | |
|-------|-----|-------|-----|--------|-----|
| ・諸橋地区 | 24名 | ・兜地区 | 58名 | ・住吉地区 | 54名 |
| ・大町地区 | 47名 | ・川島地区 | 72名 | ・宇留地地区 | 31名 |

3 意見等

◆災害に強いまちづくりプロジェクト

- ・SNSやアプリを活用した情報伝達ツールを整備してほしい。

◆地域コミュニティとなりわいの再生プロジェクト

- ・地震で集会所や宮の鳥居、境内が壊れてしまったため、対応してほしい。
- ・集会所が全壊となっており、集落の会合ができない。集まる施設がないため、集落が壊れていく。
- ・能登の文化である祭りに対する支援をしてほしい。
- ・子育て世代や若者向けに、キャンプ場の整備をするのはどうか。

◆魅力ある子育てと教育の環境づくりプロジェクト

- ・穴水小学校を県産材を活用した木造の校舎にしてはどうか。

◆奥能登の玄関口再生プロジェクト

- ・町の中心部（商店街など）の復興なくして、穴水の復興はない。
- ・穴水駅に駅ビルを建設し、宿泊施設を誘致するのはどうか。
- ・買い物難民などもいるため、ライドシェアを導入してほしい。

◆プロジェクト全体に対するご意見

- ・シンボルプロジェクトの4つの柱について、町民に進捗状況を教えてほしい。
- ・濃い内容のプロジェクトとなっているが、人員や予算などは対応できるのか。
- ・復興計画の内容を見える化してほしい。



